

農林水産事業の概要

農林漁業の特性を考慮した長期の融資

農林漁業の「天候などの影響を受けやすく収益が不安定」「投資回収に長期間を要する」といった特性を踏まえ、食料の安定供給の確保または農林水産業の持続的かつ健全な発展に資する長期の資金を供給しています。

● 令和2年度融資実績

農林水産事業は、農林漁業者や加工流通分野の皆さまに対し、24,164件(対前年度比162.9%)、7,058億円(同145.8%)を融資しました。業種別では、農業資金5,197億円、林業資金264億円、漁業資金1,010億円、加工流通資金585億円となりました。

● 新型コロナウイルス感染症への取組み

新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた農林漁業者や食品産業の皆さまの事業の継続や経営環境の変化に対応する取組みを支援しています。

● 担い手の支援

強い農林水産業、美しく活力ある農山漁村の実現に向け、構造改革が進む中で攻めの農林水産業を展開する担い手を積極的に支援しています。

コンサルティング融資活動の推進

事業性評価とそれに基づくフォローアップの取組みにより、経営規模拡大や事業の多角化など、攻めの経営展開を図ろうとするお客さまを積極的に支援しています。

● 事業性評価の推進

お客さまと一緒に経営の強みや弱みを整理し、ご自身では気付きにくい経営の課題を共有し、課題解決のための「事業性評価」の取組みを通じて、お客さまの経営ビジョンの達成を強力に支援しています。

多様な経営支援サービスの提供

農林漁業者や食品産業の皆さまの経営をサポートするために、多様なサービスを提供しています。

● 事業資金相談ダイヤル、定期相談窓口の設置

農林水産事業を設置する全国48支店や、事業資金相談ダイヤルのほか、全国123カ所に設置した定期相談窓口で、より身近にご相談を承っています。

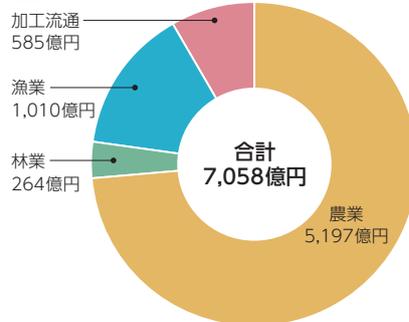
● 外部ネットワークとの連携による経営支援

農林水産業各分野の経営アドバイザーや業務協力関係にある民間金融機関、外部の専門機関と連携し、お客さまのご相談にお応えしています。

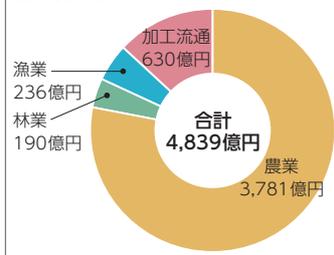
農林漁業分野における民間金融機関連携の推進

協調融資や委託貸付といった民間金融機関との連携融資を推進するとともに、業界動向や農業信用リスク評価などに関する情報サービス(ACRIS)の提供及び出資・証券化支援業務を通じて、民間金融機関が積極的に農林漁業分野の出融資に参入できるよう環境を整備しています。

融資実績(令和2年度)



[参考] 融資実績(令和元年度)



● セーフティネット機能の発揮

新型コロナウイルス感染症のほか、地震、台風、津波などの自然災害や家畜伝染病、農林水産物の価格下落などの影響により、一時的に経営が悪化した農林漁業者の皆さまに長期運転資金をはじめとする融資を機動的に行い、セーフティネット機能を発揮しています。

● 事業承継の支援

お客さまの事業承継に係る課題に対し、事業承継の形態や段階に応じた情報提供、外部専門家や関係機関などの紹介・派遣、資金の供給などにより支援に取り組んでいます。

● ビジネスマッチング支援

国産農水産物の展示商談会「アグリフードEXPO」や「日本公庫インターネットビジネスマッチング」により、お客さまの販路拡大に向けた取組みを支援しています。

● 情報提供

機関誌「AFCフォーラム」「アグリ・フードサポート」や「農業景況調査」「食品産業動向調査」などの各種レポート、ニュースリリースなどの役立つ情報を提供しています。